

1. 研究テーマ

環境中の微小プラスチック粒子およびその分解物の計測に関する研究

2. 所属

国立環境研究所 環境リスク・健康領域 基盤計測センター

3. 募集人数

テニュアトラック型任期付研究員 1名

4. 研究内容

国立環境研究所では、製造・使用・廃棄され海洋や大気中などの環境中に拡散したプラスチックに関し、その分解、微細化等の環境中挙動や、野生生物やヒトへのリスク評価、管理などの研究を進めている。この研究の中でプラスチックに関する化学分析は重要であり、本公募では、環境動態や生態影響、ヒト影響を見据えて、化学分析の視点から微小プラスチック粒子の環境中及び細胞内での挙動などの課題に取り組み、環境計測研究を進めることが出来る人材を求めます。

具体的には、環境計測における化学分析を軸として、所属となる基盤計測センターの関連業務との連携を取りながら、化学物質の曝露計測、生態影響や健康影響、プラスチックの物質フローや環境動態に関わる各研究者と協力して、以下のテーマの何れかあるいは複数を主体的に進められる人材を求めます。

- (1) 計測が難しいとされるナノサイズのプラスチックやそれに由来する高分子化合物、添加剤、派生物質などの定性・定量手法の開発に関する研究
- (2) 海洋表層や海底、沿岸域などで微細化されるマイクロサイズ、ナノサイズプラスチックの実環境での計測に関する研究
- (3) 微小プラスチックおよびその変化物の生物移行や生体内での動態および有害影響の発現に関する研究

特に、ナノサイズのプラスチックの分析研究に関して、透過型電子顕微鏡 (TEM) -エネルギー分散形 X 線分光器 (EDS) システム、液体クロマトグラフィータンデム質量分析装置 (LC-MS/MS)、フーリエ変換赤外分光光度計 (FT-IR) などの各種計測機器を駆使して新しい観点から研究を推進し、将来的には本研究で獲得した技術や知見を応用し、様々な環境研究の発展に繋げることを期待する。

5. 応募資格

- (1) 採用時に博士の学位を有すること（採用時に学位取得見込を含む）、もしくはそれに相当する業績を有すること。
- (2) 化学、分析化学、化学計測、物理計測、有機化学、高分子化学、環境化学、材料工学、生化学、分子生物学、情報科学、医学、毒性学、物理学などについての専門性を有すること。
- (3) 当該分野の研究内容ないし応募資格（2）に関する専門分野に関して研究実績を有し、国際誌に原著論文を複数発表していること。
- (4) 研究に必要な日本語および英語によるコミュニケーション能力と研究成果発信能力を有すること。（母国語が日本語ではない場合、日本語検定2級以上の資格を有すること。）
- (5) 「4. 研究内容」に示す研究について独立して主体的に推進する能力を有すること。

6. 提出書類 ※（1）以外は様式自由

- (1) 履歴書（写真貼付、[所定の様式](#)を使用） 1部

- (2) 研究業績目録（原著論文、著書、解説、口頭発表別、競争的研究資金、学会・社会活動）1部
- (3) 主要論文別刷り又はコピー（3編以内）各1部
- (4) これまでの研究概要（A4判1～3枚程度）1部
- (5) 研究に対する抱負（A4判1～2枚程度）1部
- (6) 所見を求めうる方の推薦状 2通

（2名の方から各1通とし、国立環境研究所職員以外からの推薦状を1通以上）

※提出書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任をもって処分します。）

7. 応募締切

2022年12月23日（金）必着

8. 選考方法

書類選考及び面接審査による。書類選考の後、面接審査を行う者には連絡する。
面接日は2023年1月を予定。

※面接審査においては Teams 等による WEB 面接とする場合がある。

9. 応募方法

電子送付による。

○「6. 提出書類（1）～（5）」について

電子送付の方法については、12月9日（金）までに必ず下記15.（2）の担当者あてにメールでお問い合わせください。

その際、メールの件名を「R05-K-04 環境リスク・健康領域任期付研究員応募」と記載ください。メールをお送りいただいた方に電子送付の方法についてご案内します。

○「6. 提出書類（6）」について

推薦者から下記15.（2）の担当者あてに直接メールで送付ください。

なお、郵送による応募を希望する場合は、下記15.（2）の担当者にその旨相談してください。

10. 雇用予定時期

2023年4月1日以降、出来るだけ早い時期の着任が望ましい。

11. 雇用期間

2023年度着任の場合は、任期は最長で2028年3月末まで。

12. 勤務地

つくば本部（茨城県つくば市）

13. 処遇等

応募者の実績に応じ、テニュアトラック型任期付研究員または任期付主任研究員としてとして採用する。雇用期間中の業績等が優秀であれば、雇用期間終了とともにパーマネント研究員（任期の定めのない研究員）に採用する予定。

（試用期間）6箇月

（勤務時間）裁量労働制

(その他就業関係) 「任期付職員就業規則」、「職員人事規程」、「職員給与規程」及びその他関連規定によりご確認ください。

(参考) 国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

また、国立環境研究所の定める条件を満たせば、任期中に6か月以上1年以内の海外派遣研修制度に応募することも可能。

14. その他

本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務に該当します。

※科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第18条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf>

15. 問い合わせ先及び書類提出先

(1) 選考および研究内容に関する問い合わせ先

国立研究開発法人国立環境研究所

資源循環領域 大迫 政浩

Tel : 029-850-2540

E-mail : mosako (半角で@nies.go.jp をつけてください。)

(2) 処遇等に関する問い合わせ先及び書類提出先

〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

国立研究開発法人国立環境研究所

総務部人事課 川尻 麻美

Tel : 029-850-2316

E-mail : saiyo (半角で@nies.go.jp をつけてください。)

16. 公募番号

R05-K-04